

久慈警察署方面	岩泉警察署方面	宮古警察署方面	金石警察署方面	盛警察署方面	被害地方面
久慈警察署	岩泉警察署	本廳	遠野警察署	千厩警察署	蒐集地
二戸郡 九戸郡	岩手郡 下閉伊郡 (岩泉署下、岩泉署)	紫波郡、盛岡市、下閉伊郡 (宮古署下、宮古署)	稗貫郡、和賀郡、膽澤郡、上閉伊郡 (金石署下、金石署、遠野署下、遠野署)	東磐井郡、西磐井郡、江刺郡	供給地

(6) 災害隣接地町村長、應援方指示

災害發生地ニ於テハ町村ヲ始メトシ各種團體共ニ  
自ラ被害ヲ被リ他ヲ顧ミルノ餘裕ナキヲ以テ直チニ  
其ノ隣接地町村長ニ對シ町村及其ノ町村内各種  
團體ニ於テ急速各種應援活動ヲ為スベク指示

レタリ

(7) 醫務救護班ノ編成

(1) 罹災地ニ於テ醫務救護ニ付キテ直チニ醫師看護  
婦ヲ以テ班ヲ組織シ大部分前七時三十分迄ニ出  
動セシメタルガ其後留守第八師團、東北帝大、東京  
市救護班ノ應援アリテ現在九記ノ如ク活動シ居

レリ

一、久慈警務署署長ト

三班 (醫) 三 看護婦 (一三)

一 岩泉警察署下

四班 (醫) 四 看護婦 (一二)

一 宮古警察署下

六班 (醫) 三 看護婦 (一〇)

其他 東北帝大附属病院

救護班 二〇人

第八師團

救護班 二二人

一 釜石警察署下

五班 (醫) 五 看護婦 (一三)

其他 東京市救護班

外 縣外ヨリ五班

一、盛警察署下

九班

(醫 七)

看護婦

(一五)

(四)右ノ通り傷病者ニ對スル急救處置ヲ為シタルモノ  
ナルガ災害後ニ於テハ各種傳染病發生スルヲ常  
トスルヲ以テ災害地ニ對シテ

a. 臨時清潔法ヲ施行スルコトニ本九日縣告示ヲ  
為シ例年施行ノ清潔法ノミニ依ラズ此際消毒  
的ニ清潔法ヲ施行シテ一般傳染病ノ豫防ニ  
資スルコトハシ又

b. 臨時種痘ノ施行 隣縣秋田ニ於テ天然痘發生  
ノ通報アリ今地方トノ各種交通瀕ナル為特ニ災害  
地方ニ臨時種痘實行セシムルコトニ本九日縣告示  
ヲ為シタリ

C. 在郷中ノ看護兵ノ應援

現在傷病者ノ救療ニ從事シ居ル救護班ニ急救  
 處置ノ致落ト共ニ漸次本務其他ノ關係上引  
 上ゲサルベカラサルヲ以テ其後ノ救療ニ對シテハ醫師  
 ノ外在郷中ノ看護兵ヲ召集シテ應援ヲ求ムル  
 コトニ協議中ナリ

(D) バラック建造

倒潰・流失・焼失其他ニテ家屋ヲ失ヒタルハ四千戸  
 以上ニ達スル見込ナルヲ以テ之レガ救済ニ不取敢騎  
 兵第ニ旅團及留守第八師團ヨリ多数ノ天  
 幕ヲ借り受ケ配給シタルガ更ニバラックヲ急造ス  
 ルコト、シ直チニ之レガ手配ニ着手シタルガ下関伊  
 達廳管内ニ於ケル被害地小本村・田野畑村・田光

一 盛警察署下

九班

(醫 七)

看護婦

(一五)

(四) 右ノ通り傷病者ニ對スル急救處置ヲ為シタルモノ  
ナルガ災害後ニ於テハ各種傳染病發生スルヲ常  
トスルヲ以テ災害地ニ對シテ

a. 臨時清潔法ヲ施行スルコトニ本九日縣告示ヲ  
為シ例年施行ノ清潔法ノミニ依ラズ此際消毒  
的大清潔法ヲ施行シテ一般傳染病ノ豫防ニ  
資スルコト、シ又

b. 臨時種痘ノ施行、隣縣秋田ニ於テ天然痘發生  
ノ通報アリ今地方トノ各種交通瀕ナルニ為テ災害  
地方ニ臨時種痘實行セシムルコトニ本九日縣告示  
ヲ為シタリ

C. 在郷中ノ看護兵ノ應援

現在傷病者、救療ニ從事シ居ル救護班ニ急救  
處置ノ致落ト共ニ漸次本務其他ノ關係上列  
上ゲサルベカラサルヲ以テ其後ノ救療ニ對シテハ醫師  
ノ外在郷中ノ看護兵ヲ召集シテ應援ヲ求ムル  
コトニ協議アリ

(8) バラック建造

倒潰流失、焼失其他ニテ家屋ヲ失ヒタルハ四千戸  
以上ニ達スル見エオルヲ以テ之レガ救濟ニ不取敢騎  
兵第三旅團及留守第八師團ヨリ多々數ノ天  
幕ヲ借り受ケ配給シタルガ更ニバラックヲ急造ス  
ルコト、シ直チ之レガ手配ニ着手シタルガ下関伊  
支廳管内ニ於ケル被害地小本村、田野畑村、田光

村ニ對シテ附近ニ於テ配給建設ニ着手シ氣仙郡  
 上関伊郡ニ對シテハ本廳ヨリ配給スルコト、シ四日  
 ヨリ材料發送ヲ開始シタルガ大部分ハ縣内ニテ  
 取纏ノ板ニ萬坪トタン等ヲ送附シタルモ尚不足  
 ナルヲ以テ配慮中

### 3. 藥品類寄贈方依頼

罹災地ニ於ケル醫療ニ付キテハ前項ノ通り救護班ヲ  
 組織シテ救療ニ努メ居ルモ應急處置的藥品、  
 必要ヲ生ズルニ至ルコト想像ニ難カラザルヲ以テ三日  
 豫メ東京大阪方面製藥會社商店ナニテ所ニ  
 對シテ下熱劑胃腸藥凍傷藥其他各種藥  
 品ノ寄贈方打電シタリ



八軍部トノ連絡並其應援

災害發生ト同時ニ衛戍司令官タル騎兵第三旅團長及盛岡聯隊區司令官ニ通報協議ニ被  
害道路ノ復旧物資ノ配給等ニ軍隊ヲ出勤  
セシメ其應援ヲ受クルコトトナシタリ

尚ホ盛岡衛戍司令部(騎兵第三旅團)ハ災害  
當日ヨリ本廳非常警備司令部(警察部長  
室)ニ移リ連絡協助等協同執務ニ居レリ  
陸軍ヨリノ應援

如上ノ如ク救護ニ付キテ應援ヲ受クルコトトナシ  
タル結果盛岡衛戍各隊及留守第八師團  
ヨリ電託ノ通リ給與ヲ受ケ即日罹災地へ  
發送手續キラフコトナリ

六毛布

三三五〇枚

一古外太長

一五五〇枚

六靴類

三三六食分

一罐詰

九八〇個

一襦袢

一〇〇〇枚

其他

留守第八師團下弘前盛岡各部隊ニ於テ

ハ罹災地出身將兵ニ對シ食糧三日分ヲ携

帶セシメ特ニ歸郷許可シ災害善後處理ニ

當ラシメラレタリ

尚盛岡騎兵第三十三聯隊同第二十四聯隊

留守之兵第八大隊ニテハ道路橋梁ノ復

旧電信線ノ復旧等ニ付キ材料ノ供給工

事ノ應援ヲ受ケ居レリ

2. 海軍ヨリノ應援

海嘯發生ト同時ニ船舶ノ遭難多ク之レガ  
 乗組員モ多数アル見込ナルヲ以テ三日午前  
 七時横須賀鎮守府司令長官及大湊要港  
 部司令官ニ應援方ヲ打電シタルニ大湊ヨリ  
 ハ直々ニ駆逐艦四隻ヲ派遣シ横須賀ヨリハ  
 飛行艇ヲ急派シタル旨ノ通報アリ、更ニ  
 横須賀鎮守府ヨリ第一駆逐艦隊(野風、  
 海風、神風)第六駆逐艦隊(稻妻、雷)ノ  
 五隻ニ食糧品ヲ満載シ派遣シタル旨ノ通  
 報ニ接シタルヲ以テ直々ニ被害状況ニ應ジ金  
 石港ニ二隻、大船渡港ニ一隻、久慈港ニ一隻、宮

古港ニ一隻寄港配給方ヲ電請シ置キタル  
 か又同様食糧ヲ滿載シテ軍艦嚴嶋派  
 遣ノ旨通報アリタルが駆逐艦ハ三日金石港  
 山田港宮古港大船渡港ニ入港救護及  
 配給ニ應援セラレ居リ軍艦嚴嶋ハ六日  
 宮古港ニ入港ニ配給品ノ分配ヲ為シタリ

九、本省其他之救援

内務省、配慮農林省より白米不取取  
 一千石拂下、グダ受テ社會局よりハ外套七千枚  
 毛布五百枚等ノ配給ヲ受ケ、又東京府  
 よりハ寝具其他日用品ノ配給ヲ為スベキ旨  
 通報、其他各廳府縣より救護班ノ派遣ニ  
 義損金品等ヲ贈方申込、其續出し居ル狀況

一、各廳府縣 = 救護應援方打電  
 被害状況漸次判明 = 伴と被害之意外 = 大トルモニア  
 ルヲ以テ金カヲ共手ゲテ救護 = 当ルト共 = 三日午后四時  
 罹災民救援 = 関レ何分ノ法配慮ヲ乞フレヒ日不  
 取取各廳府縣 = 対シ打電シタリ

二 告諭發布

本田ノ罹災ニ付キテ恰モ郷土兵熱河方面ニ  
 出動中ナルヲ以テ之等志氣ニ関係スルヲ慮リ  
 縣民一致シテ萬難ヲ排シテ復興ニ當ル様別  
 紙ノ告諭ヲ發シタリ。

## 告諭第一號

今曉三陸沿岸ニ於ケル強震ニ伴ヘル海  
 嘯並火災ハ被害甚大ニシテ往年ノ慘害  
 ラ想ハシムルモノアリ之ヲ罹災同胞ノ救援ニ就  
 キテハ各方面ニ於テ同胞共濟ノ精神ニ基キ  
 至大ノ努力ヲ致サレツ、アリト信スルモ此ノ際特  
 ニ縣民心ヲ協セ萬難ヲ排シ罹災同胞並被  
 害地町村ノ復興ニ當ラレベシ時恰モ御土將兵  
 ハ熱河掃匪ノ爲盡忠報國ノ至誠ヲ諭  
 シツ、アリ希クハ忠勇ナル出動將兵ヲシテ後  
 顧ノ憂ナカラシムルニ努メラルヘシ

昭和八年三月三日

岩手縣知事石黒英彦



一三本廳員其他縣内ノ義捐

罹災民義捐ニ付キテハ別項ノ通り取扱フコト、シ  
タルガ即日本廳関係官吏全部ハ高等官月額百分  
ノ五、判任官以下全百分ノ三此總額三千圓ヲ撥出  
スルコト、セリ尚ホ縣下一般ニ對シテモ前述ノ  
如ク義捐金品募集ニ付キテ各種團體ヲ動員シ  
續々寄贈ノ申出アル狀況ナリ

一三救護品ノ配給狀況

如上ノ計劃ニ依リタルガ縣ニ於テハ四罹災地ニハ直  
ニ食糧品缺乏スルヲ見越シテ取敢ヘズ白米味噌  
類ヲ發送スル計劃ヲナシ三日午後十時本部ヨリ先  
ツ第一回食糧品ノ發送ヲ爲シタルモノナルガ其後  
災害直後五方面ニ分ト出張シタル學務部長

以下ノ官支現場ニ到着シ被害程度並ニ必要物品  
ノ種類数量等ヲ判明シ必要ニ應ジ順次發送シ居  
ルモノナルガ本日迄ノ配給品状況次ノ如シ

品名	西約方面	釜石方面	宮古方面	盛方面	久慈方面	岩泉方面	計
白米	一五六三	九六九	六三七	二〇九	六五一	四〇二八	依
粟		八			五	二	依
稗						五	依
馬鈴薯	三五	一〇	一五				依
菜	九二五		二八六				依
味噌	二一九	六一	八三		五二	七八	依
醬油	四九	一三	九		四	二	依
漬物	一六五	一〇六	四七		四五	四〇	依
乾麵	三〇	七	九		二	二	依
罐詰	二八	一〇	四		二	二	依
砂糖	四	四	三		二	二	依
キヤラメル	一五〇〇	一四〇〇	七〇〇		七〇〇	七〇〇	個
ビスケット	二一	二一	一四		七	七	貫
ミルク	一三	一〇	一〇		四	四	箱
毛布	三〇〇八	二七二五	九〇六		四九七	二七〇	枚
寢具	八七七	一六	七六三		七三	七三	枚
衣類	一八八二	七五五	七四五		一九七五	一七六〇	枚
外套	一三〇〇	二五二〇	二五〇		五〇〇	五七〇	枚
靴	一一二八	八四五	七三九		三三二	三三二	足
足袋	二五九〇	一〇八八	一〇四六		三三二	三三二	足
軍手	一〇二〇	九六四	六七二		一五六	一六八	本
夕オ	五六七	三一五〇	三二六		一五〇	一五二	本
下駄	二二〇〇	一一二〇	一三〇		九〇	九〇	足

救護品配給調 (青台午後四時現在)

骨	木	雜	慰	藥	チ	蠟	マ	提	ラ	鉄	ヒ	篋	杓	湯	ハ	箸	椀	鍋	縄	莖	天	草	ゴ
箱	炭	品	問	品	紙	燭	子	灯	瓶	瓶	ク	子	沸	ツ	ケ	ツ				幕	履	靴	
一五〇	八四・七	五四	六八	四	五	一〇・一七二	三・五七〇	六三・五	之	四五〇	四五〇	六〇〇	三〇〇	四〇七	三〇〇〇	二四〇〇	一五〇	五	二・六一二	二・六二	一・六〇〇	一・六〇〇	
一〇〇		四五		一	六	七・九四七	三・二五〇	六二・五	一〇〇	四五〇	四〇〇	六〇〇	三〇〇	二八八	三〇〇〇	一一・三〇〇	一五〇	五	二・五〇〇	二・八五	一・六〇〇	一・六〇〇	
		二四		六	三	八・五四七	一・八九〇	四二・五		三〇〇	一〇〇	四〇〇	二〇〇	一九二	一一・〇〇〇	一・六〇〇	一〇〇	五	二・五〇〇	一・二〇	九〇〇	一一	
		一〇		三	三	三・二三六	一・三〇〇	一一・二		一五〇		二〇〇	一〇〇	九六	一・〇〇〇	一・二〇〇	五〇	二	一・五〇〇	一・二〇	七〇〇		
		七		一	三	三・三八六	一・三一一	一一・二		一五〇		二〇〇	一〇〇	九六	一・〇〇〇	一・〇〇〇	五〇	三	一・〇〇〇	一九一	七〇〇		
二五〇個	八四・七俵	一四〇楮	六八個	一五個	二〇メ	三・三三三	一・三二一	一一・〇九個	二個	一五〇本	一〇〇本	三〇〇〇本	一〇〇〇個	一〇七九個	一〇〇〇〇本	八六〇〇個	五〇〇個	二〇捆	一〇・一一二枚	九七八張	五五〇〇足	一一箱	

而ミテ災害當日ノ調査ニ依レバ寢具及食糧甚ク  
 シク欠乏ノ模様ナリシヨリ不取敢隣接町村ヨリ  
 應急配給ヲナシタルガ其ノ後衛戍各隊ヨリ毛布  
 及乾麵麩等ノ供給ヲ受ケ更ニ海軍ヨリ駆逐艦五  
 隻軍艦一隻ニ食糧品満載供給ヲ受ケ配給ヲ終  
 リタルヲ以テ一應ノ救急處置トシテ充分ナ  
 ルヲ得タリ

只前掲ノ如ク道路ノ缺潰等相當ニ多ク自動車ノ通  
 行不能トナリタルト且ツ災害地村落ハ多クハ自動  
 車ノ通行スル道路ナキヲ以テ駄馬ニ依ル等ノ不便  
 ヲ來シ且ツ縣内貨物自動車等僅ニ三〇名ニシテ到着  
 輸送ニ應スルコト能ハサルト更ニ災害地警察署  
 間ハ通路ナキヲ以テ彼此融通シ能ハサル状況ナルヨリ

配給ニ最モ困難ヲ感シ當初場所ニ依リテ多ク遅延ヲ  
 免レザリシモノモアリシモ漸次配給中滑且ツ徹底シ  
 ツ、アリ

### 一四、出動將兵遺家族調

目下出動中ノ第八師團ニ屬スル本縣下將兵遺家族  
 中四姓從父シタル者相留アル見込ニテ調査中ナルガ  
 今日迄判明シタルモノ別紙ノ通りニシテ之等ニ對シ  
 テハ一般救護ノ外愛國婦人會支部ヲシテ特ニ慰  
 問金一家族拾圓宛ヲ贈リ又必要アルモノニ對シテハ  
 生業資金貳拾圓以内ヲ無利子貸付ノ方法ヲ採ラシメ  
 更ニ他ニ救護ノ方法講究中ナリ

警察署									
町村名									
出征軍人数									
全上人数									
罹災人数									
全上家族数									
摘要									
威	大船渡町	四	四	一	一〇				
	高田町	六	六	一					
	気仙町	一六	一六	五	四八				
	米崎村	六	六	一					
	赤崎村	五	五	二	一四				
	吉浜村	五	五	一					
	越喜来村	六	六	一					
	綾里村	一一	一一	四	二九				
	廣田村	一一	一一	一	九				
	小友村	四	四	一					

出征軍人遺家族罹災状況調一  
三月六日午前三時迄判明ノ分

			宮古					釜石				
田老村	船越村	山田町	宮古町		計	唐丹村	鶉住居村	大槌町	釜石町		計	未崎村
一七	一〇	一一	二四		九二	七	二〇	二七	三八		八三	九
一七	一〇	一一	二四		九二	七	二〇	二七	三八		八三	九
四	五	三	一		一三	二	六	一	五		一四	一
三二	三九	一九	八		八四	一一	五三		一九		一一九	九



			岩泉									
	計	普代村	田野畑村	小水村		計	磯鷄村	崎山村	織笠村	大澤村	津軽石村	重茂村
	一六	二	八	六		一一九	一八	四	一一	三	九	一一
	一四	二	二	九		一一八	一七	四	一三	三	九	一一
	六	一	四	二		三二	七	一	三	二	一	七
	九四		四一	一三		二四〇	六九		三七	一九		二七

									久慈
合計	計	宇都村	長内村	夏井村	中野村	傳次村	種市村	野田村	久慈町
四一八	一〇八	一九	一六	九	一	一	二四	九	一一
四一五	一〇八	一九	一六	九	一	一	二四	九	一一
一一六	五	八	三	六	四			八	一
九一	四	九	三	四	六			六	四

出征軍人遺家族罹災状況調二  
三月六日午前三時迄判明ノ分

出征軍人家族罹災者中被害程度將ニ着目シテ左ノ通リ

郡	町村	所属部隊	氏名	家族数	罹災状況
氣仙郡	綾里村	歩三一	澤武忠郎	九下	屋敷流失 死者八重傷一
"	"	"	佐木正平	九中	屋敷流失 死者一
"	"	"	佐水甚造	六	屋敷流失
"	赤崎村	"	金野壯夫	九下	屋敷流失
"	赤崎村	"	小松幸三郎	九	屋敷流失
"	唐丹村	"	石川儀右衛門	三	屋敷流失
下関郡	田花村	"	島藤安太郎	十下	屋敷流失
"	"	"	鑑石隆平	一	屋敷流失
"	善代村	歩行商	太田三郎	一	屋敷流失

"	九分郷	"	"	"	"	下明伊部
檀市村	宇部村	波遣憲兵	佐木	小崎	倉本	市村
"	步三	菊池	山一郎	俊次郎	孝次郎	次郎
前森	大下	錦	六	六	八	九
孫助	田松	五	六	六	八	九
四	甲	"	"	"	"	中
"	美野元之	"	"	"	"	庄
	蘇門答臘(安南其地)					

出征軍人遺家族罹災状況調三

三月六日午前二時迄判明分

署別	町村名	所属部隊	氏名	家族数	生年度	被害概要
釜石	鶴住居村	歩三一坂本	竹松	八	特下	居家流火 一四〇〇円
"	"	"	佐木利喜三	八	"	居家流火 一三〇円
"	"	"	古川春吉	一〇	"	居家流火 四四〇円
"	"	"	柏崎三之助	一二	"	居家流火 三三〇円
"	"	"	萩野亀吉	五	"	居家流火 一三六〇円
"	"	"	山崎勝郎	一〇	"	居家流火 一三六〇円
"	釜石町	"	石森吉雄	下	"	浸水 五〇円
"	"	"	安藤多田良	五	"	居家流火 五〇円
"	"	"	阿部勇	二	特下	居家流火 八〇円
"	"	"	平野秀雄	五	"	居家流火 一〇〇〇円

									威			
			綾里村	廣田村	"	"	"	"	氣仙町	"	唐丹村	釜石町
			"	"	"	"	"	"	"	"	"	歩
												三一
原健左治	澤武治郎	佐木甚治	佐木正平	白井重治郎	熊谷足男	熊谷壽太郎	吉田伊太郎	松田清	中野定助	石川義右衛門	山田豊	長澤垣
五	九下	六	九	九中	一三	九	一。下	八	八上	三	九中	六
居家流矢	居家流矢 天有八重場一	居家流矢	居家流矢 天七一	居家流矢					居家流矢 資母天也 米屋倒壊	居家流矢 資母天也	居家倒壊	居家流矢 一五。月

岩泉								宮古					
小本村	"	"	"	"	"	田老村	"	大澤村	未崎村	大船渡町	"	赤崎村	
歩	砲	"	"	"	"	歩	輜	"	"	"	"	歩	
三一	八					三一	八					三一	
三浦忠五郎	前川幸定	鎧石隆平	川村喜八	鳥居安太郎	保田徳吉	鳥居徳松	佐々木勝太郎	鳥居金一	小松幸三郎	新沼忠藏	柴田源七	金野壯次	
八上	九	七	六	一〇	四	二	七	三	九	一〇	五	九	
										"	"	中	
	家屋流失 五〇月	家屋流失 死七六名		家屋流失 死者三名			家屋流失 五〇〇月	家屋流失 五〇〇月	居家全壊	床上浸水		家屋流失 輕傷二	

5

			宮古磯鷄村	普代村								岩泉
"	"	"	步	朝鮮 飛行隊六	海軍	"	"	田野畑村	"	"	"	小本村
			三一					"	"	"	"	步
藏合庄七郎	杉田栄太郎	野田一郎	佐木嘉吉	太田三郎	島山七郎	島山喜八	工藤芳太郎	佐木秀雄	三浦治七郎	田村武夫	田村光男	穂高大助
一二	五	六	八	一〇	一一	一一	九	八	九	五		七
"	"	"	中				中	特下		"	"	中
海産物流失 五〇月	海産物流失 二〇月	海産物流失 五〇月	五〇月	家屋流失 五七八 生存二								



重茂村	宮古町	"	"	"	"	船越村	"	"	織笠村	"	"	磯鶴村
砲	徳守備隊	派遣憲兵	"	"	歩	独立守備隊	砲	"	歩	砲	"	歩
八	早野重吉	菊池節	佐々木五郎	山崎安五郎	倉本季次郎	市村次郎	今川静雄	昆	福士昌二	八橋本印三	山本一郎	小林健一
上須賀四郎次郎												
四	八		八	六	八	一	五	一	一	一	一	一
中			"	下	上				上			下
	家財流失 五〇月	家財流失 一〇〇月	家財流失 二〇〇月	家財流失 三〇〇月	家財流失 四〇〇月	家財流失 五〇〇月	海産物流失 六〇月	海産物流失 七〇月	海産物流失 八〇月	海産物流失 九〇月	海産物流失 一〇〇月	家財流失 五〇月

			久慈									
"	"	"	長内村	"	"	山田町	"	"	"	"	"	重茂村
"	砲	"	歩	輻	"	"	"	"	歩	砲	歩	砲
	八		三一	八					三一	八	三一	八
高柳正男	笠原長松	小屋畑生助	萩生田三之丞	山添上	石川要一	小林勇次郎	佐木功太郎	高坂正一	北田長次郎	山崎徳三郎	北田勝男	前川季壽
八	一一	一二	一一	八	八	三	四	五	二	三	三	六
"	中	上	中			下			"	特下	下	中
	非住家小舟流火 一九〇〇月			海産物流火 五〇月	家財流火 五〇月	家財流火 五〇月						

"	"	"	"	野田村	"	"	"	"	"	"	"	"
"	機嫌係隊	"	歩三二	脚国司令部	歩一四	機嫌係隊	"	歩三一	工八	"	歩三一	"
松嘉由太郎	大澤麟次郎	古館栄次郎	崎廣兼藏	坂下興太郎	細畑定五郎	佐々木六郎	前川長石門	中林幸七郎	神田傳三郎	細田宗三郎	旭岡茂藏	藤糠三太郎
一〇	六	一〇	一〇	上	一五	五	八	五	九	一〇	一一	五
"	"	中	"	"	"	"	"	"	"	"	"	中
"	浸水	小舟流失 三〇〇 内	小舟流失 四〇〇 内	家財流失 二〇〇 内	小舟流失 三〇〇 内	小舟流失 三〇〇 内					小舟流失 二〇〇 内	

久慈	野田村	三	内田水三太郎	一	一	中	小舟流矢	二〇〇月
〃	〃	〃	泉澤清男	一	〇	〃	小舟流矢	四〇〇月
〃	〃	〃	下畑文七	一	三	〃	小舟流矢	四〇〇月
〃	〃	〃	南川松太郎	一	二	下	漫水	
〃	〃	〃	柳幸由藏	一	三	〃		
〃	〃	〃	新小千太郎	三	持	下		
〃	〃	〃	新山権太郎	一	一	〃		
〃	〃	〃	新山長右衛門	七	下		小舟流矢	二〇〇月
〃	〃	〃	古館吾三郎	六	中		小舟流矢	四〇〇月
〃	〃	〃	橋場興次郎	一	〇	〃	小舟流矢	二〇〇月
〃	〃	〃	外館勝郎	八	上		漫水	
〃	〃	〃	中川福松	五	中		北住家流矢	七〇〇月
〃	〃	〃	坂本行雄	一	一	〃	小舟流矢	三〇〇月

宇部村	大下	面松	八中	住家流失 死者五 一〇〇〇月
大澤清次郎	八下	浸水		
山田幸太郎	四特下			
坂本三郎	六中	淡船流失 三〇〇月		
向井竹藏	二	非住家流失 四五〇月		
大道兼藏	六	小舟等流失 三〇〇月		
櫻庭子之松	一〇下	浸水		
大澤印八	七			
川谷道岩男	六中	小舟等流失 四〇〇月		
大久保留藏	一二	淡船流失 六〇〇月		
澤里定藏	八	浸水		
奉天飛行隊				
夏井村 歩 三一	七			
工藤福次郎				
村崎巳之松	八	小舟流失 一七〇月		

8

			種市村	"	"	"	中野村	"	"	"	"	夏井村
			歩三一	輻八	"	"	歩三一	獨五歩一	"	"	"	歩三一
藏	野中一郎	林三藏	山谷西松	大道勇太郎	平熊次郎	小内子太郎	澤尻善太郎	榎林勝藏	中田興四郎	林崎長吉	田畑由松	中田要次郎
忠五郎												
一一	四	六	八	二	四	八	二	六	七	四	六	九
	"	"	"	中	下	中	下	中	"	"	"	下
漢船流矢		小舟流矢 二〇〇丹	小舟納屋流矢 二〇〇丹	北住家流矢 二一〇丹	北住家流矢 八〇丹	北住家流矢 五三〇丹	北住家流矢 八〇丹	小舟流矢 一七〇丹	小舟流矢 一〇〇丹	全 八五丹	全 六五丹	北住家小舟等流矢 一五〇丹

〃	〃	〃	〃	〃	中野村	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	歩 三一	独立守備隊	歩 三一	砲 八	奉天 飛行隊	工 八	砲 八	〃	独立守備隊	砲 八
大久保豊藏	野口金次郎	上平松次郎	前森孫助	吹切由太郎	大下春雄	田子留三郎	佐米賢一	下川正一	川戸千太郎	佐米仁太郎	神山兼松	磯崎秀之助
七	八	七 下	四	五	六	一一	六	一三	七	七	五	八
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	中
小舟流矢 二〇〇月	小舟流矢 一八〇月	小舟流矢 五〇月	美津元之	小舟流矢 一五〇月	小舟流矢 五〇月	小舟流矢 八五月	小舟流矢 一八〇月	小舟流矢 一五〇月	小舟流矢 一八〇月	小舟流矢 三〇月	小舟流矢 二〇〇月	小舟流矢 五〇月

長内村	"	"	"	"	"	"	中野村
砲	独立守備隊	五八	"	"	"	"	歩三一
八一澤兼藏	白地福藏	馬場真次郎	柳井善治	鍋久保石松	梅澤政次郎	流澤康吉	玉澤宗五郎
七下	一〇	六	一一	一八	八	三	七下
	"	"	"	中	上	特下	
	小舟流失 一五〇丹	小舟流失 一八〇丹	製材工場流失 一五〇丹	小舟流失 一八〇丹	漢船流失 一五〇〇丹		小舟流失 一五〇丹



三 救言備警戒ノ狀況

地震後海嘯襲來各地共相當被害アルヲ判明スルト同時ニ縣下警察官ノ非常召集ヲ為シ救護警備警戒ト共ニ被害調査及罹災民救助ノ為メ食糧衣服寢具等物資ノ配給指揮ニ當ラシメタルコトハ前述ノ通りナルガ尚ホ一般警察取締ノ方針トシテハ

ノ暴利流言蜚語ノ取締

強震海嘯ノ為メ家屋ノ倒壊火災流失死傷行衛不明者多数アリ物資ノ缺乏ニタルニ暴利ヲ得ントスル不正商人輩出又故意ニ或ハ恐怖ノ餘リ再ヒ災害來ルベシナド流布スル者アルヲ常トスルヲ以テ各機關協力シテ

此點ニ最モ留意取締ヲ為サシム

### 2. 一般犯罪豫防警戒

罹災民ノ救護ニ努ムルノ外一方此機會ニ盜難漂流物横領等各種ノ犯罪行ハルヲ以テ之レカ豫防警戒ニ付テハ自警團、消防組等各種團體ノ活動ヲ促シ之レカ援助ニ依リテ萬遺算ナキヲ期シ居レリ

### 3. 特別警戒

震災其他社會ノ混乱シタルニ乘シ不逞分子カ不穩ノ行動ヲ為スヨ常トスルヲ以テ今固モ此ノ點特ニ注意ヲ拂ヒ嚴重警戒ヲ為シタルニ目下ノ所ハ本縣在住ノ要注意人物ニ其ノ模様ナク且ツ他ヨリ入リ込ミタル模様ナキモ極力

警戒ヲ嚴行シ居レリ

以上ノ方針ニ依リ取締ヲ嚴行シ今日迄幸ニ大ナル事故ヲ見ザルモノナルモ災害普ク知レ且リ漸ク多數人ノ入り込ミ来ル形勢アリ之レ等ヲ利用シテ不正不穩ヲ企ム者入り込ミ又救援物資多數配給セラレタルヲ機トシテ空切盜其ノ他ノ不正ヲ敢行セムトスル者ナキヲ保シ難キニ付七日更ニ一般警戒ノ嚴行ニ付キテ各警察署長ヲ督勵シタルカ應援警察官ニ付キテハ人員及地理的關係上交代勤務ニ最モ不利不便ナル地ニ付當分ハ警察署官ノ交代ヲ為サズ全カヲ盡サシメ居レリ

一六、其地ノ援助並各種團體ノ活動

ノ列車臨時運轉並鐵道運賃ノ免除

前述ノ如ク災害發生ト共ニ食糧品不足

スベキヲ豫測シテ食糧品ヲ配給スルコトナレシ

カ爲多クハ自動車ヲ利用スルモ又鐵道ニ

依ルラ便トスル箇所モアリテ之等ニ對シテハ列

車ノ臨時運轉ニ依リ一刻モ早ク配給スベ

ク鐵道當局ニ交渉シテ特ニ配給品ノミ

ノ輸送ノ爲メニ臨時運轉ヲ依頼シ又恒

例ニ依リ災害地ニ祭送スル物品ノ運賃免

除セラルコトナリタリ

ニ愛國婦人會支部ノ活動

災害發生ノ報ヲ受クルヤ直チニ盛岡ニ在

住役負ヲ召集シ慰問品募集ヲ決定差  
 当、盛岡市ヨリ主トシテ衣類ヲ集メ約一  
 負ヲ四日罹災民ニ發送シ又郡部ニ対シ  
 テ、電報ニテ慰問金品募集ニ付各機  
 関ト協調従事スルコトヲ命ジタリ

尚出勤將兵遺家族ノ救助ニ付キテハ特  
 別其ノ必要ヲ認メ即日主事ヲシテ罹災  
 地ヲ巡回一戸拾円宛ヲ贈呈慰問シ居リ  
 又生業資金ノ必要アル遺家族ニ對シテハ貳  
 拾円以内ノ無利子貸付ヲ實行シ居リ

3. 在郷軍人會ノ活動  
 在郷軍人會ノ活動ニ付キテハ盛岡聯隊区  
 司令部ト協議シテ先ヅ災害地隣接町

村ヨリ出勤セシメ更ニ縣下各地ノ分會ニ命  
 令シテ出勤セシメ救護道路其他損傷ノ  
 復旧補助ニ当ラシメ居リ  
 4. 青年團ノ活動

青年團ノ活動ニ付キテハ聯合青年團ヨリ  
 訓令シテ不取災害地隣接町村青年  
 團ヨリ出勤セシメ跡片付道路ノ整理、小屋  
 掛配給其他各種機關補助ニ当ラシムコ  
 トトナレ其後縣下各地青年團ヨリ應援セシ  
 メ目下三千名出勤シ居リ

5. 消防組員ノ活動  
 災害地隣接消防組ヨリ出勤セシメテ警戒  
 警察ノ補助ニ当ラシメタツガ更ニ配給物資ノ

取扱ニ付キテ助カセシメ居リ

6. 佛教會ノ活動

岩手佛教會ニテハ罹災地死者ニ対シ慰問  
等ノ活動ヲ爲スコトナリタルガ今回ハ單ニ慰  
問讀經ノミニ止マラス僧侶自身ニ於テ死体ノ  
取片付遺骨ノ屬置等ニ付キテモ援助スルコト  
トシ罹災地各警察署ニ各一班(僧侶ニ名又ハ  
三名)ヲ三月五日出張夫レク活動スルコト  
ナリシリ

一七 復興事務局設置

災區應援機及軍需品等ハ於テ統制シ學  
 務部長以下ハ官ヲ互ニ分担担當セシメ  
 急救物資ノ取扱ニ付キテハ物ヲ取扱本部ヨリ  
 廳ニ支部ヲ一ノ箇所ニ設置シ其下ニ五ヶ所ノ  
 兵站部ヲ設ケ直接物資ノ配給指揮ニ當ラシメ  
 其他如防復援統制委員會(縣々々團體ヲ網  
 羅シテ)ニ協議シ合同シテ取扱方法ヲ一定スル等  
 秩序アル行動ヲ採リ來リタルガ一應ノ急救及軍  
 トシテ一段落ヲ告ゲザルヲ以テ續イテ復旧復興ニ  
 進ムルコトトナリ之等事務ノ統制斂治ヲ固ル爲メ  
 七月本廳ニ「復興事務局」ヲ設置シ左記ノ通  
 リ職制ヲ定メ即日實施スルコトトナシタリ



復興事務局職制並事務分担記

局長 內務部長

一、總務部 官房主事

(1) 庶務係 係長 地方課長

副係長 高等課長

罹災地整修署長 市官吏 市町村長  
 其他各方面上、連絡ニ関スル事項見  
 辭書、應接後見辭文書ノ處理  
 其他儀禮的事項  
 震災記錄調査ニ関スル事項  
 他係ノ主管ニ屬セザル事項

(2) 經理係 係長 庶務課長

二 救護部 部長 學務部長

副部長 會計課長 社會課長 (兼)

罹災地復舊關する事務 救護課長 關する事項

(1) 義捐金品係係長 社會課長

副係長 教育課長 社會課長

視學官 會計課長 (兼)

御下賜金の傳達ニ關する事項

義捐金品の募集ニ關する事項

義捐金の接受及配給ニ關する事項

(2) 物資係係長 農務課長

副係長 商工課長 林課長 (兼)

婦孺課長 (兼) 教育課長 (兼)

衛生課長 (兼) 社會課長 (兼)